



誤字脱字をチェックしよう

一太郎



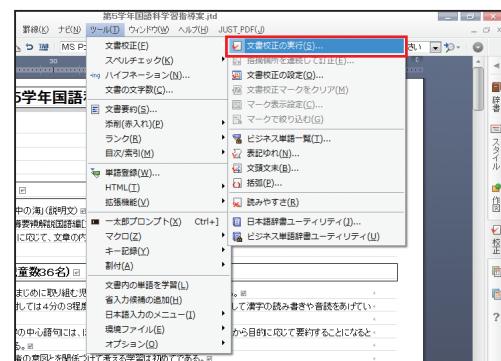
コネタくんからのアドバイス!

自分に必要なチェック項目だけに絞り込めるのが便利。オリジナルの校正スタイルを作成して、より効率的に校正しよう。

丁寧に文書をチェックしたつもりでも、つい見逃してしまうことがある誤字脱字。一太郎の校正機能を使って、精度の高い校正を目指しませんか？ 誤字脱字だけでなく、スペルミスや仮名遣い、同音語の誤りなども、画面ですばやくチェック。指摘の内容を確認しながら、その場で訂正できます。

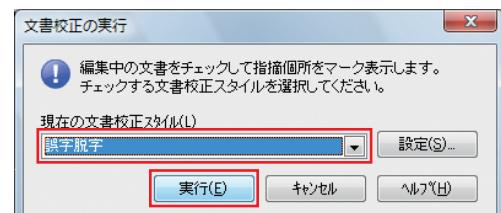
誤字脱字をチェックして訂正する

- 1 [ツールー文書校正ー文書校正の実行] を選択します。



- 2 [文書校正の実行] ダイアログボックスの [現在の文書校正スタイル] で [誤字脱字] を選択し、[実行] をクリックします。

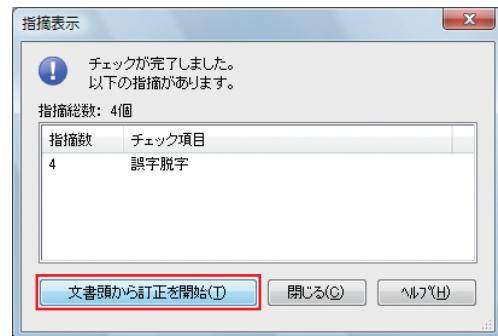
[文書校正実行] ダイアログボックスが表示され、文書校正が始まります。



- 3** 誤字脱字の指摘がある場合、[指摘表示] ダイアログボックスが表示されます。訂正を開始する場合は、[文書頭から訂正を開始] をクリックします。

One Point

文書中の指摘個所には、赤い波線が表示されます。



- 4** 訂正をしたくない場合は、[マーククリア] をクリックします。

One Point

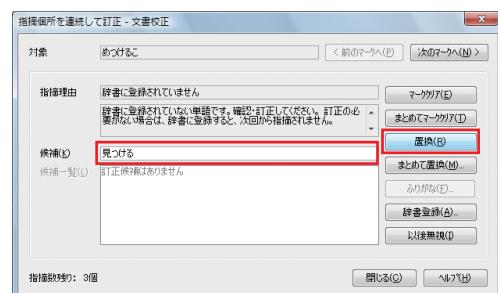
学校特有の略語や、固有名詞などが誤字脱字として指摘された場合は、[辞書登録] をクリックします。日本語校正辞書に単語が登録され、次回から指摘されなくなります。



- 5** 訂正をする場合は、[候補] に訂正後の文字列を入力して、[置換] をクリックします。

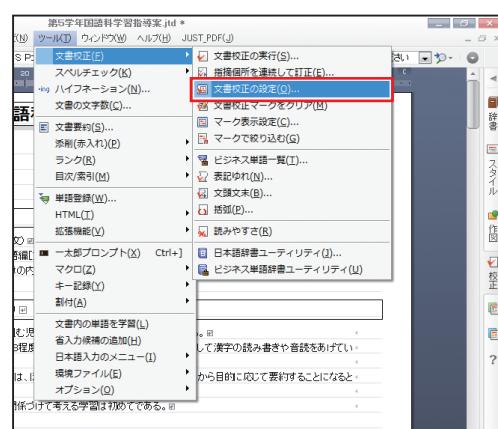
One Point

[まとめて置換] をクリックすると、文書中にある同様の誤字脱字をまとめて修正できます。

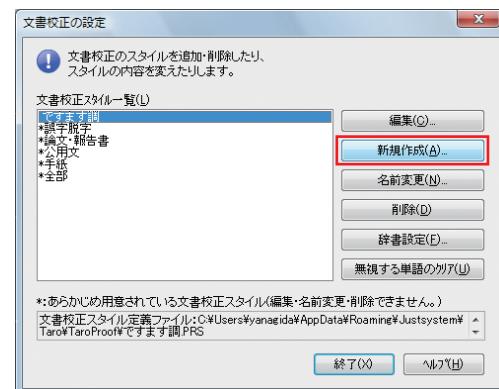


スペルミスや仮名遣いもチェックする

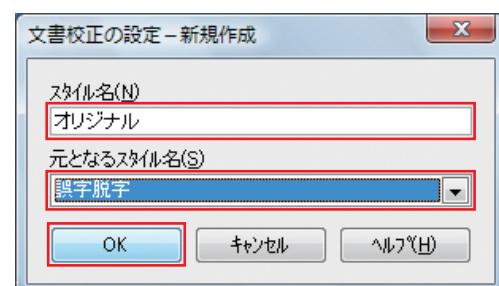
- 1** [ツールー文書校正ー文書校正の設定] を選択します。



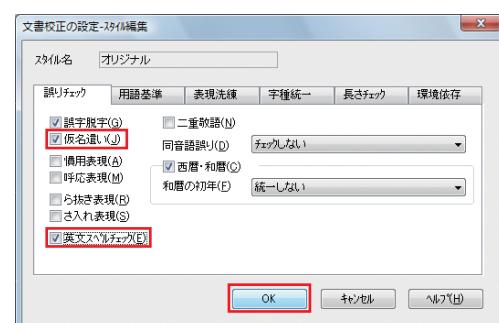
- 2** [文書校正の設定] ダイアログボックスで、[新規作成] をクリックします。



- 2** [文書校正の設定ー新規作成] ダイアログボックスでスタイル名を入力し、[元となるスタイル名] を選択して [OK] をクリックします。



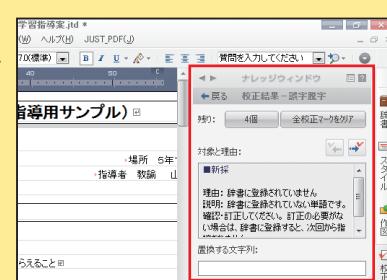
- 2** [文書校正の設定ースタイル編集] ダイアログボックスで、[英文スペルチェック] と [仮名遣い] をオンにして [OK] をクリックします。
[文書校正の設定] ダイアログボックスに戻って [終了] をクリックし、新しく追加したスタイルで校正を実行します。



ちょっとアレンジ!

ナレッジウィンドウ【校正】を利用して校正する

文書の校正や校正スタイルの編集は、ナレッジウィンドウ【校正】でも行えます。ナレッジウィンドウの【校正】タブをクリックすると表示できます。



すべての項目をチェックする

[ツールー文書校正ー文書校正の実行] を選択し、[文書校正の実行] ダイアログボックスの [現在の校正スタイル] で [全部] を選択すると、すべての項目をチェックの対象にすることができます。